



※「漱石写真帖」より

## 〈5〉漱石の婚約

明治29年(1896)4月8日、熊本の第五高等学校から漱石<sup>しゅうせき</sup>に出向命令の電報が届きます。前年8月から五高にドイツ語・論理学の教授として赴任していた菅虎雄<sup>すがとらお</sup>の紹介によるものでした。漱石の五高赴任の話がいつ持ち上がったかはわかりません。しかし、愛媛県尋常中学校で、漱石の後任がすぐには決まらなかったところを見ると、急な話だったと思われます。3月30日愛媛県尋常中学校第4回卒業式で漱石の転任が発表されました。

この五高赴任にあたって漱石は、婚約中の中根鏡子<sup>なかにげまきこ</sup>(戸籍名はキヨ、鏡子は通称)の父、重一<sup>しげかず</sup>に「知らない遠い土地にくるのが、気が進まないようだったら、やむをえないから破談にしてくれないか」(夏目鏡子『漱石の思い出』)と手紙を送りました。

漱石は、前年12月28日上京し、貴族院書記官長をしていた中根重一の長女鏡子と見合いをしていました。鏡子の祖父の知人が、漱石の兄と同僚だったところから話が持ち上がりしました。鏡子は明治10年(1877)生まれで、ちょうど18歳。話はとんとん拍子に進み、写真を取り交わしました。

鏡子は、漱石の見合い写真を見て「上品でゆったりしていて、いかにもおだやかなしつかりした顔立ちで」「ことのほか好ましく思われた」(『漱石の思い出』)と述べています。漱石もまた、写真を見て気に入ったらしく、12月18日付正岡子規宛書簡で「当人に逢た上で若し別人なら破談する迄」と書いています。当時写真の修正はしばしば行われていました。漱石の見合い写真では、漱石が劣等感を抱いていた痘瘡<sup>とうそう</sup>の痕(あばた)は、見事に消されていたのです。

見合いは中根一家が住んでいた虎ノ門の官舎で行われました。



▲鏡子と漱石のお見合い写真

兄に鏡子の印象を聞かれた漱石は「歯並びが悪いのに、それを隠そうともせず平気でいるところが大変気に入った」と答えたそうです。新年会に呼ばれた漱石は、中根家の人々と歌留多や福引きに興じました。歌留多取りがとてもし下手で、みんなから喜ばれました。酒飲みでもなく、不器用な漱石に、鏡子の父は大変満足し、「将来必ずえらくなるといってたいへん囑望しておりました」(『漱石の思い出』)。こうして漱石と中根鏡子の婚約は成立しました。いずれ東京で職を見つけて結婚を、というのが中根家の希望でした。ところがさらに遠くの熊本への赴任が決まったのです。漱石は破談も仕方がないと考えました。しかし、重一は一生熊本で暮らすわけでもあるまいからと、鏡子を熊本に嫁がせることに決めたのです。

(くまもと漱石倶楽部会員・九州ルーテル学院大学非常勤講師 村田 由美)

※左上のイラストは夏目漱石記念年イメージキャラクターです。

### くまもと俳句ポスト入賞作品紹介 (文化振興課 ☎096-328-2039)

入選 峠越え 那古井の宿へ 息白し (熊本市 橋本 陸太さん)

漱石が峠の茶屋を越えて那古井の宿へ歩いたのは、明治30年の大晦日。きっとこの句のように白い息を吐きながら行ったのだろう。漱石を思いながら文学の旅をする人の弾む思いが、「息白し」にこめられた楽しい句。

## 市長と直接、意見を交換! 無料 「ドンドン語ろう! in〇〇区」参加者募集

市長が地域に出かけて市政について話し、本市のまちづくりへの提案や意見を聴きます。

中央区	10月19日(月)午後6時半～	ウエルパルクまもと1階大会議室
西区	10月22日(木)午後7時～	花園公民館ホール
東区	11月4日(水)午後7時～	東部公民館ホール
南区	11月6日(金)午後7時～	城南総合出張所3階大会議室
北区	11月11日(水)午後7時～	龍田公民館ホール

内容 本市のまちづくりについて(市長)、参加者との意見交換  
対象 各区内に住むか通勤する方  
定員 100人(先着順)  
申込み 郵便番号、住所、氏名、電話番号を電話(☎096-334-1500)か、ファクス(096-370-2002)またはホームページ(higomaru-call.jp)でひごまるコールへ

※各回2時間程度  
※手話通訳・要約筆記も行います。  
※市ホームページでも開催スケジュールや場所の地図を確認できます。  
詳しくは、広聴課(☎096-328-2075)へ。

## 平成27年度 無料 市政リレーシンポジウム ～地域の防災力向上を目指して～ 第6回 全体会 & 地域防災セミナー

今年8月から開催してきたシンポジウムの最終回です。災害時などにおける自助、共助に向けた取り組みなど「地域の防災力向上を目指して」をテーマに開催します。

日時 10月13日(火) 午後1時～3時  
場所 市庁舎14階大ホール  
内容 1. 講演 大西 一史(熊本市長)  
2. 講演 松田 泰治さん(熊本大学減災センター教授)  
3. パネルディスカッション  
定員 250人(先着順)  
申込み 9月7日から電話で危機管理防災総室(☎096-328-2490)へ



### 熊本市コールセンター

休日在宅当番医、イベント情報、区の窓口業務など、いつでもお尋ねください  
午前8時～午後9時(年中無休)  
ひごまるコール ☎096-334-1500  
FAX 096-370-2002 電子メールアドレス 1500@higomaru-call.jp  
ホームページ ひごまるコール 検索

### 配布に関するお問い合わせ

市政だより配布センター  
0120-887-778  
午前8時～午後8時(土曜・日曜日、祝日は除く)

### 今月のイチオシ



今月号は「国勢調査」の載ったつたね。9月9日午前10時半頃からTKUの情報番組内のコーナー「市つとるね!? マナブくん」ば見ると、ますますよくわかるばい!

再生紙を使用しています